

2021年9月

2019年度卒業生対象 帝京大学板橋キャンパス 卒業生アンケート調査結果報告

<目的>

本調査は、本学の過年度卒業生に対し、卒業後の進学や就職の状況、在学中に受けた教育内容やサービス等について、良かった点や現在の仕事に活かされているかなどについて調査することにより、教育内容やサービスの改善、教育目標の見直し、在学生が自分の進路を考える為の参考資料等に活用することを目的として実施する。

<概要>

期間:2021年9月1日~2021年9月20日

対象:2019年度 帝京大学板橋キャンパス所属の卒業生 (大学院は除く)

方法:本人宛にメール送信。Web上のアンケートフォームにて回答

件数:709件

回答数:137件 (回答率:19.3%)

【医学部】

O.現在の状況について

	男	女
継続勤務	5	10
2施設目	0	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

O.勤務先満足度

C 200000 000 000				
	男		女	
満足		1		3
やや満足		3		4
どちらともいえない		1		2
やや不満		0		1
不満		0		0

O.転職理由

	男	女
給与		
人間関係		
やりがい		
休暇		
労働時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・就活の面接練習は、面接に役立った。
- ·海外留学
- ・実習中に経験したことが自分が思っていたよりも、身体が覚えていたりして、研修の役に立った。
- BSLでの指導医との距離の近さ
- ・BSLで経験したことは、国試で得た知識と合わさって現場で生かすことができている。
- ・OSCEの対策実習。診察法などを体系的に学ぶことができた。
- ・オスキーに向けて手技を一通り経験させたのは良かったと思います。
- ・先生方が教育熱心。帝京卒じゃない先生も帝京生に教える気持ちが強い。
- ・救急科のシミュレーション学習、医療安全、コミュニケーションの取り方の授業(SBARなど)、感染管理

O.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- •米国医師免許勉強会
- ・学年対抗のイベント
- ・臨床研究や論文に触れる機会があれば、現場での抄読会などへの抵抗がなくなるかもしれない。
- •第二外国語
- ・もっとエコーや採血などの手技を経験させる機会があると良かったと思います。正直見学はあまり意味をなしていない気がしており、経験させるのが教育として良いかと。また、実臨床で実際に検査方法や治療法などを考えさせる機会があるといいかもしれません。
- ·Excelの使い方

【薬学部】

O.現在の状況について

	男	女
継続勤務	27	35
2施設目	0	1
3施設目	0	3
活動中	0	0
その他	0	2

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	13	7
やや満足	6	18
どちらともいえない	5	9
やや不満	2	5
不満	0	0
未回答	1	2

O.転職理由

	男	女
給与		1
人間関係		3
やりがい		1
休暇		2
労働時間		1
職場環境		2
仕事内容		1
キャリアアップ		0
評価・人事制度		0
健康上の問題		1
その他		0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・iPadを用いた資料配信、小テスト、国家試験対策アプリが良かった。
- ・概ね学んだことは何かしらで仕事に活かされている。
- ・生薬や漢方は実際に働くと授業の重要性を再度実感した。
- •衛生分析化学
- ・薬理学、病態薬物治療、薬物動態、実務で得た知識は日頃から役に立っている。
- ·薬理(他4名)、薬剤
- ・実務、法規、病態、薬理は業務に直結しているので、良かったと思います。他の科目も細かいところまで、低学年でしっかり学んで基礎力をつけること、実務実習でそれまでに学んだことを活かすかなど、常に一生懸命学んでいくことがその後にも繋がるなと感じます。
- ・iPadによる授業資料共有、試験対策問題アプリの利用。デジタル端末の操作に慣れることができた。
- ·薬理学(他3名)、生理学
- ・勉強してきたこと、全て活きてます(他1名)
- ・6年次の薬キャリの授業、授業の視聴機能
- ・実務の実習や5年時の実習は仕事に直結して役に立っています。また、薬学的な知識は分野に関わらず活かせていることを日々感じています。
- ・授業視聴ができる点やiPadで学習アプリを使って学習できる点がとても良かったです。
- ・PCルームで講義の視聴ができたことで、講義中に分からなかった事を、再度見直すことができ、大変良かった。
- ・病態薬理、薬物動態。医療統計に関する講義。
- ·実務実習(他1名)、病態(他1名)、法規
- ・病態薬理学の知識が活かされていると感じます。(他5名)
- ・実務実習は現場に出れるという点において、いち早く経験を積めるため、就職後も役立ちました。(他5名)
- ・ヒューマンコミュニケーション(他2名)
- ・iPadを使用しての勉強はとても良かった。資料の配布等とても整理しやすかった。必要に応じて印刷もできたので勉強にも非常に役に立った。
- ・タイラスでの資料配信は良かったと思う。
- ・2019年度の帝京大学スカラシップ奨学生に選ばれたことが、卒業試験、国家試験に挑戦するうえで大きな自信となり、今に至るまで励みにもなっています。奨学生として選ばれて本当に良かったと思います。
- 牛化学
- ・大学講師および予備校講師による国家試験対策
- ・研究室の所属係活動などで働いた際の業務の組み立て方や並行して取り組む力がついた。
- •生物学 免疫

- ・実習などでのSGDは社内研修の場でも役に立っていると思う。発表する、司会進行など役割を自ら率先して出来ていると思う。
- ・症例に対してのグループワーク、チーム医療。薬理、薬剤、衛生
- ·法規(他1名)
- ・キャリアサポートセンターでの面接練習、履歴書の添削等のサポートが良かった。(他3名)
- ・病態薬理コミュニケーションの授業 6 年時の毎月の試験、卒業試験までの試験と試験が多かった印象ですが、 それを毎回クリアすることで、自信にもなり国家試験合格を掴めたと思います。
- ・グループディスカッション
- ・薬物動態学研究室はよかった。
- ・蘇生法、AEDの使い方など。
- ・特に薬理学が仕事に活きています。
- ・6年の時にあった薬ゼミの授業。(他1名)今でもこれはすごく良かったと思う。薬ゼミの授業は休まず全部受けても良かったなと思うくらい。

O.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- ·英語、TOEIC対策
- ・分析装置の、使用法(実技)
- ・他職種とのコミュニケーション
- ・業種にもよりますが、薬局だと保険や点数加算を詳しく勉強しておけば良かったと思います。また、自分の可能性を広げるために、簿記も勉強しておけば良かったと思います。
- ・より詳しい保険制度について(他2名)
- ・自分で調べる能力のトレーニング、文献の読み方、PMDAについての紹介など
- ・5年次の実習薬理、病態
- ・保険関係の知識が足りないと感じているので、学生時代にもう少し深く学べたらよかったと感じています。
- ・輸液・栄養に関する講義。症例に関する問題。論文検索など情報源にあたる練習。
- ・ドラッグストアや薬局など王道の就職先以外に従事している方の生の声を聞く機会がもっとたくさんあったら、自分の働く姿をよりリアルに考えられたかなと思います。
- ・ビジネス会話、論理的な話の組み立て方、わかりやすい話し方
- ・講義に取り入れるのは難しいと思いますが、先発品の名前を多く知る機会があれば良かったと感じます。
- ・サプリメント、OTCに関して
- 金融リテラシー
- ・OTCについての講義が年に1回ほどあるとよいと思った。
- ・仕事での知識。実際の現場でよく使うような。ただ、どうしても学業としての知識とは差異がある。国家試験とはまた違う学びのため、現実的には難しいと思う。
- ・もっと授業中に症例検討が多いと、働いてからも苦戦しなかったと思います。
- ・サービスとして各業界の仕事を実際に目にできるものがあれば嬉しかったと思います。

薬局、病院については実習で分かりますが、その他の仕事については知らないことが多すぎました。

- ・薬の評価項目の考え方
- ・点滴ルート・注射剤配合変化について・禁忌について
- ・英会話カフェ(附属している大学がやっていていいなあとおもった。)
- ・OTCに関する知識を選択授業等で取り扱って欲しかった。
- ・医師にかかるほどの症状ではなく、市販薬で対応できるレベルでの薬剤の選択、一次処置。
- •薬事法法規
- ・生理学や病態の深い理解
- ・エクセルやパワポの使い方
- ・商品名と一般名の結びつけ
- ・患者の心理、死亡した患者家族への声かけ、自殺企図の対応。
- ・災害時、緊急時の応急処置法(ラップを用いた止血法等)
- ・医薬品の適用外使用の実例、感染症対策、スタンダードプリコーション、言葉遣い、マナー

【視能】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	2	13
2施設目	0	3
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他※	1	0
		1 11/17-1-

※大学院

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	0	3
やや満足	1	6
どちらともいえない	1	4
やや不満	0	3
不満	0	0
未回答	1	0

Q.転職理由

	男	女
給与		0
人間関係		0
やりがい		1
休暇		0
労動時間		0
職場環境		1
仕事内容		1
キャリアアップ		0
評価・人事制度		0
健康上の問題		0
その他※		1

※引越し

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・とにかく指導してくださる視能矯正学科の先生たちの教え方が上手く、レジュメも丁寧で、学びやすかった。その基礎のおかげで大学院の研究がかなり捗っていると思う。
- ・敬語の話し方
- ・実習が1番身についたと思います。
- ・臨床実習、車椅子を動かす実習
- ・先生との距離が近く、面倒を沢山見てくださって心強かったです。
- ·斜視検査
- •実習
- ・授業の合間に設けられた社会人としてのマナーの授業。
- 一般企業でも眼科知識を扱う部署に就職した為、在学中の知識が役に立っている。
- ・実習や障害学
- ・キャリアサポートセンターでの面接対策、履歴書添削など
- ・国試に繋がる勉強と実習、臨時実習ともに現在に生かされていると感じる。
- ・PCルームの講義視聴サービス、視能訓練学Ⅱ

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- •病院実習
- ・臨床でよくあるパターンの勉強 教科書通りにはいかないので
- ・処方される目薬の名前(ジェネリックも含めて)と対象の病名を学んでおきたかった。
- ・検査の組み立て方の演習
- ・お金に関する知識。
- ・実習において、機械の使い方だけではなくコンタクトレンズの度数決定やフィッティング、HCLについて 眼鏡の処方箋を出すにあたり弱視眼鏡、老眼鏡などそれぞれどうやって処方すれば良いのか、

プリズムレンズメーターの測り方、子供の視力検査

- ・老齢の患者の介助の入り方など、
- ・CL処方・眼鏡合わせ

【看護】

O.現在の状況について

_		
	男	女
継続勤務	0	9
2施設目	0	2
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他※	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足		4
やや満足		4
どちらともいえない		0
やや不満		2
不満		1

Q.転職理由

	男	女
給与		1
人間関係		0
やりがい		1
休暇		1
労動時間		1
職場環境		2
仕事内容		2
キャリアアップ		1
評価・人事制度		0
健康上の問題		1
その他		0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・キャリアサポートセンターの利用がとても良かった。
- ・グループワークで他の人の考えを聴き、多方面からの視点で物事を考えられるようになった。
- ・キャリアサポートが親身になってくれた。
- •医療英語
- ・実習

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- ·BLS、ACLS
- ・検査結果に基づくアセスメント能力を身につけておきたかった。
- ・就職した先輩との関わり
- ・接客スキルなどのコミュニケーションや、プレゼンを学べると、将来を見通し幅広い環境で働く選択肢が増えて良いと思う。

【放射】

O.現在の状況について

C		
	男	女
継続勤務	5	8
2施設目	1	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

O.勤務先満足度

	男	女
満足	2	1
やや満足	0	5
どちらともいえない	3	1
やや不満	1	0
不満	0	0
未回答	0	1

Q.転職理由

	男	女
給与	0	
人間関係	0	
やりがい	0	
休暇	0	
労動時間	0	
職場環境	0	
仕事内容	1	
キャリアアップ	0	
評価・人事制度	0	
健康上の問題	0	
その他	0	

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・科目としては、基礎医学関係や、診療技術学など臨床に使うことが多くあるのでよかった。
- ·病院実習(他1名)。
- •機器学、撮影技術学、検査学、解剖学
- ・海外留学できたことは、とても良い経験になった。
- ·CTの解剖、撮影技術学、基礎医学。
- ・講義視聴は試験勉強に大変役立った。就職のサポートでの小論文添削や面接練習がありがたかった。
- ·実技
- •診療技術学
- ・海外留学に行けたこと

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- ·CTや MRIを実際に使っての撮影体験。
- ・病院以外の進路に合わせて就活の説明を早めに始める。
- ・他の職種と関わる医療(心臓カテーテル検査)のときに、基礎的な専門用語や、心電図などの知識があれば、仕事への理解が深まると感じた。
- ・もっと色々な病気について、詳しく学生時代から知識をつめておけば良かったなと思う。
- ・法律関係、感染対策など。
- ・PCルームを図書館同様に24時まで使えるようにして欲しかった。注射の抜針の実習とかをしたかった。

【臨床】

Q.現在の状況について

	男	女
継続勤務	0	4
2施設目	0	1
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足		3
やや満足		1
どちらともいえない		1
やや不満		0
不満		0

Q.転職理由

	男	女
給与		1
人間関係		1
やりがい		0
休暇		1
労動時間		1
職場環境		1
仕事内容		1
キャリアアップ		0
評価·人事制度		0
健康上の問題		0
その他		0

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・臨床化学、免疫学、輸血学
- •生理学、微生物、輸血、血液、一般、精度管理
- ・就職支援は助かった。
- ・講義中、先生方から現場の話を聞けたこと。4年次選択の細胞診特論、在学中は苦手でしたが遺伝子分野。

O.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

・がんゲノム、分子標的治療薬についての講義

【救命】

Q.現在の状況について

C		
	男	女
継続勤務	3	2
2施設目	0	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他※	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足	1	0
やや満足	2	1
どちらともいえない	0	1
やや不満	0	0
不満	0	0

Q.転職理由

	男	女
給与		
人間関係		
やりがい		
休暇		
労動時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野

- ・シミュレーション実習
- ・授業全体を通じて、物事を好奇心をもって調べるということ。
- ・医師から知識を教わったこと。
- ·全部

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野

- •解剖学
- ・消防でもパソコンを使う仕事が多いため、よりパソコンを触れていれば良かった
- ・お金系の勉強もあれば視野が広がった

【助産】

O.現在の状況について

£ 301= 37 17 17 012	- • •	
	男	女
継続勤務	0	0
2施設目	0	0
3施設目	0	0
活動中	0	0
その他	0	0

Q.勤務先満足度

	男	女
満足		
やや満足		
どちらともいえない		
やや不満		
不満		

Q.転職理由

	男	女
給与		
人間関係	\setminus	\setminus
やりがい	\setminus	\setminus
休暇	\setminus	\setminus
労動時間		
職場環境		
仕事内容		
キャリアアップ		
評価・人事制度		
健康上の問題		
その他		

Q.在学中に受けた教育やサービスで良かった点、現在の仕事に活かされている科目や分野特に記載なし

Q.在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育やサービス、科目や分野 特に記載なし